



摂南大学広報誌

- ◆ 学長通信 ～ウィズ・ポストコロナ時代の地球市民教育
- ◆ **特集** 学部紹介シリーズ② 不確実な時代を生き抜くために、
クリエイティブな実践力を鍛える **経済学部**
- ◆ 就活・進路 内定状況

さ
や
け
き



学長
萩田 喜代一

ウィズ・ポストコロナ時代の地球市民教育

ーリアルとデジタルによるグローバル教育が「カギ」ー

皆さまには、平素より本学の大学運営にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。本学の設置法人・常翔学園は、昨年10月に創立100周年を迎えました。また、本学は2025年に開学50周年の佳節を迎えます。これを契機として、教育の理念を「人間力と実践的能力をもち、多様な人々と協働して社会に貢献できる人材を育成する」と表し、『学生の成長第一』に大学運営を推し進めてまいります。

情報通信技術革命によって国家の垣根を簡単に超えるボーダーレス化が促進された現代社会では、全世界のそれぞれの地域社会や人々のために貢献できるグローバル人材の養成が求められています。ここでは、本学のウィズ・ポストコロナのグローバル教育についてご紹介します。

外国語教育から世界市民教育への転換

わが国および世界の抱える課題は増加する一方であり、その解決に向けた目標としてSDGs(持続可能な開発目標)が国連に採択されました。本学においてもSDGs達成に向けた教育・研究活動に取り組んでいます。昨年4月には外国語学部を国際学部へ改組し、「外国語を学ぶ」から「グローバルリテラシーを身に付けた世界市民となる」という教育の転換により、SDGsを含む世界の課題解決や文化などについての学びを深めています。

さらに、全学の学生を対象とした教育プログラムとして、「グローバル・シチズンシップ(GC)副専攻課程※1」を開講しています。これらの教育課程では、世界市民としての語学力、コミュニケーション能力、異文化への理解、共感性、想像力、創造力などの涵養を目指します。

※1) 副専攻課程

学部・学科を越えて学修するカリキュラムで、ソーシャル・イノベーション副専攻課程とグローバル・シチズンシップ副専攻課程があります。

副専攻課程については
こちらで詳しく
紹介しています。



新たなグローバル教育

コロナ禍で海外学生との交流が困難になる中、オンラインを活用した教育プログラムが急速に発展しました。その一つが、グローバル教育センターが実施するCOIL(Collaborative Online International Learning)です。これは、本学と海外の大学の教員が両大学の授業を協働担当する国際協働オンライン学修です。現在はオンラインが主流ですが、仮想空間(メタバースなど)の活用も可能となります。2022年度は、①台湾国立嘉義大学とのSDGs仮想留学プログラム、②海外協

定校の学生との各国の文化やSDGsなどの協働学修、③国際的な聴衆に対する英語プレゼンテーション学修を開講しました。

GC副専攻課程では、ヘレン・デイトゥーラス博士(米国のスクールクラフト・カレッジ)との協働で世界の貧困問題について学びました。



海外協定校との COIL プログラム

海外協定校の増加と交流のさらなる促進

本学は海外の16か国45校1機関と協定を締結しています。今後、さらに協定校を増やし対面での交流も促進していきます。2022年度は、韓国と台湾における協定校や他の大学を表敬訪問し、学長同士の懇談を通して新たな交流プログラムや教職員の対面交流などについて意見を交換しました。いずれの大学も交流の促進を望んでおり、本学のグローバル化の進展を確信しています。

海外協定校：16か国45校1機関



うち、学生交流協定校の
一覧はこちらで紹介しています



自己理解を出発点に、自分を表現し、世界とつながる。
国際学部ではアクティブ・ラーニングやCOILなど、グローバルリテラシーを
育む取り組みが充実。3人の教員にグローバル教育への思いを聞きました。

アクティブ・ラーニング

自分自身を知ることが
世界市民への出発点



国際学部 国際学科
マイケル・エドワード・
ハーキー 准教授

英語基礎科目、地域言語科目(英語)、基礎演習
や卒業研究などで、教室を英語を使用し考える
実験の場と捉え、アクティブ・ラーニングを推進。

世界市民を目指す上で必要な最初
かつ最も重要な学びは自分自身を知
ること＝自己リテラシーです。固定観念や
偏りを自覚し、認識や判断への影響を
知る。自分の考え方や価値観、世界観を
理解する方法を学ぶことが、他者や異
文化、世界の多様な課題の理解につな
がります。

そのために有効な方法がアクティブ・
ラーニングです。誰かがある場面である
行動を取ったと仮定し、理由や他の選
択肢を想像して自分に当てはめてみる。
こうしたケーススタディには絶対的な
正解はなく、相対的に説得力の強い意見
と弱い意見があるだけです。偏った情報
に基づいて判断していないか教員が
フィードバックを重ね、学生自身が根拠
を精査することで、次第に説得力の強い
答えが導き出せるようになります。この
過程はクリエイティブで楽しく、深い
学びや世界と関わるための確かな自信
をもたらしています。

アクティブ・ラーニング

デジタル社会に必要な
自身を表現する力を高める



国際学部 国際学科
フーパー・トッド・
ジェームズ 講師

英語基礎科目、地域言語科目(英語)、基礎演習
や卒業研究などを担当。理論を創作に応用し
学びを深めるアクティブ・ラーニングを実践。

グローバルリテラシーとは、単にコミュニ
ケーションが図れる力ではなく、他者や
他者を取り巻く世界を理解し、それに呼
応して自身の考えなどを適切に発信でき
る力だと考えています。今や私たちの生活
にはWebやSNS、動画サイトなど、文字
と画像・デザイン要素が組み合わせされた
メッセージが溢れています。アクティブ・
ラーニングによって、これらの原理を理解
し表現力を高めることもグローバルリテ
ラシー養成の一環として重視しています。
例えば1年次の選択科目「Topic Studies
Ia」では、グラフィックデザインと英語に
よるクリエイティブ・ライティング(創作
的な文章術)の理論を学び作品を制作。
初めはとまどっていた学生たちも、「書く」
プロセスを通して思考を深め、表現のアイ
デアを生み出していきます。その経験は、
将来デジタル社会で活躍するうえで大い
に役立つことと確信しています。

COIL

自らの人生の可能性を広げる
多彩なプログラム



グローバル教育センター
カーティス・チュウ 講師

COILコーディネーターとして教員・プログラム
を調整。共同研究推進や海外研究機関との
連携も行う。自身の授業でもCOILを実施。

COIL(Collaborative Online Inter-
national Learning)は本学が海外協定
校と協働し、双方の学生がオンライン
で共に学ぶプロジェクト型の学修方法
です。例えば台湾の大学とのプロジェクト
では、「持続可能な観光」をテーマに観光
が引き起こす問題を調べ、動画を作成
して英語でプレゼンテーションや議論
を行いました。アメリカの大学とは、映画
分析を通して貧困問題を考えたり広島
平和記念資料館と協力して平和の大切さ
を学んだり、さまざまな大学と多様な
取り組みを行っています。学生はその過程
で、日本にいながら異文化間コミュニ
ケーションを経験します。文化の違いを
知る一方で、人としてつながり合える共
通点にも気づきます。そこから親しみや
学びへの意欲が芽生え、世界が大きく
広がっていきます。学生がCOILを通じて
人生の可能性を発見していくことを期待
しています。

(左から)
マイケル・エドワード・ハーキー准教授、
カーティス・チュウ 講師、
フーパー・トッド・ジェームズ 講師、
荻田 喜代一学長



INDEX

学長通信 02
～ウィズ・ポストコロナ時代の地球市民教育～

特集 学部紹介シリーズ②

不確かな時代を生き抜くために、
クリエイティブな実践力を鍛える経済学部 04

2023年4月開設 現代社会学部 07

就活・進路 内定状況 08

SETSUDAI NEWS 10

奨学金 10

後援会 11

本学では、新型コロナウイルス感染症への対応として、全学生・教職員への感染リスクを最小限にするべく、最新情報の入手と注意喚起に努めております。
今後予定している各行事などにつきましては、状況を注視しつつ、その動向・変化に応じて変更となる可能性があります。新しい情報は本学ホームページにて随時お知らせします。
本誌に掲載の写真は、新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで、撮影時のみマスクを外して撮影しています。

不確実な時代を生き抜くために、 クリエイティブな実践力を鍛える **経済学部**

「いま、そこで起きている経済活動」を、最新の経済理論と多様な実習により、ローカルとグローバルの視点で理解。課題解決のために、知識を実践に応用する力を養う本学の経済学部。
今回は今春卒業予定の後藤ゼミ生6人にその学びの特色を語ってもらいました。

摂南大学の 経済学部を選んだ理由は？

浅野 摂南大学に通う先輩から「就職サポートに力を入れている」と聞き魅力を感じていました。経済学部を選んだ理由は、社会に出てから最も役に立ち、実用性があると考えたからです。

清水 私の場合は好きな数学を活かしたかったことと、経済学部生の就職先が多岐にわたっていて、幅広い分野で活躍できそうだと感じたからです。

高橋 私は旅行が好きで「観光」に興味を持ったことと、観光をはじめ自分たちが使うお金の流れを広い視野で学びたいと思った時に、経済学部で「国際経済」「地域経済」「観光経済」の3コースから専門的・実践的に学べる点に惹かれて決めました。

山口 高校生の時にアメリカ大統領選挙のニュースを見て経済について何も知らないことに不安を感じ、経済学部のある大学を探しました。摂南大学のオープンキャンパスで、国際経済・地域経済について少人数制の授業で学べることと、イタリア研修があることに興味を持ち受験しました。



■卒業研究テーマ
大阪中之島の
官民連携による街づくりについて

山口 仁睦 さん／経済学科4年
内定先：加茂繊維株式会社（総合職）

■卒業研究テーマ 広島カープの観客動員数 増加率が高いのはなぜか

田ノ岡 拓海 さん／経済学科4年
内定先：厚生労働省 大阪労働局
（国家一般職）

経済学部の学びで 経済学の印象はどう変わった？

田ノ岡 ニュースの見方が大きく変わりましたね。きっかけは1年次の必修科目「経済学入門」。読売新聞大阪本社の戸田博子氏による講義で、新聞とネットニュースの違いや新聞記事の制作過程を知るとともに、経済の動きを知るために継続して新聞を読むことの大切さを学びました。



「経済学入門」の授業でゲスト講師の読売新聞・戸田氏から新聞の読み解き方を学んだ



「摂南経済ゲストレクチャー」のゲスト講師クラブツーリズム（株）・地域共創部顧問宮本氏による「コロナ後の観光産業」についての講義

高橋 私も1年次の選択科目「摂南経済ゲストレクチャー」で、毎回業界を代表する多彩な講師による講義を受け、経済や社会について広く深く知ることができました。特に観光に興味のある私にとっては、クラブツーリズム（株）・地域共創部顧問の宮本茂樹氏の講義で、「持続可能な観光」について考えるきっかけを得られたことが有意義でした。

浅野 私は経済だけを学べばいいと思っていましたが、法律や経営など多様な分野の学問の知識が必要で、それらをいかに結びつけるかが経済学の学びだと気付きました。

中川 私も数学を用いて経済現象を捉え、政策に結びつけるイメージを持っていましたが、フィールドワークで地域住民の実情や思いを踏まえて考える必要性を実感しました。後藤ゼミでは授業時間の初めに、新聞記事を取り上げグループでディスカッションをするので、その過程での気づきが多かったですね。



■卒業研究テーマ
京都市は
オーバーツーリズムに
至っているのか

中川 真登 さん／経済学科4年
内定先：朝日生命保険相互会社（総合職）

ゼミの活動で学んだこと、 成長したこととは？

中川 後藤ゼミの大きな特長は、学生が主体となってゼミ活動を作り上げている点です。テーマもフィールドワーク先も自分たちで決め、質問事項を考えてアポイントも取ります。

山口 そう、自ら取り組むからこそ、問題意識を持ってテーマを掘り下げ、関係者の方からより深く真意を聞き取ることができるのだと思います。

田ノ岡 私たちの学年はフィールドワークを2021年11月に東京で行いました。東京ではサンシャイン水族館（研究テーマ：「水族館にイルカは必要なのか」）、日本アイスクリーム協会（研究テーマ：「日本で1番気温が高い沖縄県は、なぜ1人当たりアイスクリーム消費量が1番少ないのか」）、（一財）地域活性化センター（研究テーマ：「地方への移住政策」）を訪問しました。



■卒業研究テーマ
一度衰退した
アイスクリーム市場が回復し、
なぜ成長を遂げることができたのか

清水 真梨菜 さん／経済学科4年
内定先：株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド
（総合職）



■卒業研究テーマ
eスポーツは地域経済を
活性化させるのか？

高橋 大悟 さん／経済学科4年
内定先：株式会社テレビ東京（アナウンス職）

清水 調査をしても簡単に答えが出ない問題を研究テーマとするため、自ら調べ考察し、メンバーの意見をまとめる大変さもありました。でも、ディスカッションを重ねて結論を導き出し、発表までやり遂げた時には達成感とともにみんなで成長できた実感がありません。

高橋 2年生の時には、コロナ禍でフィールドワークに行けなかったのですが、IULM大学のオンライン研修を受講し、イタリアの食、ファッション、建築、デザイン等の文化産業について学びました。さらに、経済学部の「ゼミ対抗プレゼン大会」では全ての賞を受賞する学部初の快挙となりました。



コロナ禍で行われたイタリアオンライン研修

就職活動の取り組み方、 将来に向けての目標は？

山口 授業と課題のスケジュールングを徹底し、3年生後期はゼミだけにすることで就職活動に集中。多くの企業を見つうえで納得して、内定先である繊維会社に決めることができました。

田ノ岡 国家公務員を目指し、公務員試験対策の勉強との両立に励んできました。経済学部での学びを活かし、社会に貢献していきたいです。

中川 「人の人生の支えになりたい」との思いから生命保険会社への就職を決めました。現在FP技能検定の勉強中ですが、授業で学んだことも多く効率よく対策できています。

清水 私はフィールドワークの経験を活かして、志望するホテルに足を運び、オリジナリティのある志望動機を考えるようにしました。

高橋 1年生からアナウンススクールに通い、毎日新聞学生記者活動をはじめ、興味があることには全て挑戦。摂南大学に来たから今があると感じています。将来はアナウンサーとして、スポーツ実況を通して日本中に元気を届けたいです。

浅野 ゼミでは他のメンバーの多様な視点にヒントがあることを学びました。市役所の業務でも、一つの物事を多角的に見る姿勢で臨みたい

※敬称略



■卒業研究テーマ
これからの水族館に
イルカは必要なのか？

浅野 海翔 さん／経済学科4年
内定先：多摩市役所（行政職）

※写真撮影時のみマスクを外しています。

Message

経済学を応用し地球規模の重要課題にアプローチ

経済学の基本的な目的は「資源配分の効率性」の追求です。資源とは資本や労働、土地などの生産活動のもとになるものを指し、量に限りがあります。この「限りある資源を社会全体でいかに無駄なく有効に使うか」を考えます。そのうえで公正さをどう実現するかを追求していく。つまり「貧困」や「格差」の問題ともつながっていきます。

こうした経済学の使命は、「環境と経済の両立」「貧困からの脱却」の2つの流れを経緯として持つSDGsとも関係があります。経済学を学ぶことは、未来に向けて地球規模で最も重要とされている課題を学ぶことを意味するのです。

後藤ゼミでは、社会のニーズに経済学的な思考と実践的応用力で応えられる人材の育成を目指し、「自分の頭で考える力」「他者と協働して、新しいアイデアを生み出す力」を重視



経済学部 経済学科長
後藤和子 教授

しています。そのため、2年次から4年次まで少人数でグループワークを行い、社会の現場で学ぶフィールドワークにも力を入れています。学生は自ら研究テーマを発見し、行政や企業などにヒアリングを申し込んで訪問するなど、積極的に活動しています。必須である卒業論文の着眼点もそれぞれとてもユニーク。頭は柔らかく、姿勢は真面目ですから、吸収し始めると早い。

ゼミ生たちは「大変」「厳しい」と思ったこともあるようですが、仲間とともに研究し、発表する経験を通して、お互いを高め合うことができたというのが率直な思いのようです。何より各自が「こうなりたい」という夢を実現し進路を切り開いてくれたことを誇りに思います。

次ページで経済学部の研究を紹介

実社会の課題に答える研究最前線

「経済と環境の両立を図りながら、貧困格差の終焉を目指す」

地球規模で最重要視されるテーマに、本学教員が取り組む研究例をご紹介します。



計量経済学を駆使しエネルギー・食料問題に取り組む

「バイオ燃料生産に関するエネルギーと食料のバランスはどうあるべきか」

食料由来のバイオ燃料の生産拡大が、食料供給に及ぼす影響が問題視されています。

この地球規模での問題を計量経済学を駆使して分析。バイオ燃料・食料政策に重要な示唆をもたらしています。

計量経済学では、経済現象を表すデータから背後にある多様な要素間の関係を数量的・実証的に把握し、経済現象の分析や予測を行います。その成果は政策策定のための根拠の提示や効果の評価において重要な役割を担っています。

現在、私は「バイオ燃料生産に関するエネルギーと食料のバランスはどうあるべきか」をテーマに、最先端の計量経済学の手法を駆使した研究を行っています。両者のバランスを考え政策を進めるためには、まずこれらの現象の関係を明らかにしなければなりません。多様で複雑な変数をどう扱い、相関・因果関係をいかに実証するかがポイントとなります。

そこで、バイオエタノールとトウモロコシの価格変動データを分析したところ、2008年の金融危機以降、両者の相関性が強くなっていることを実証。さらに、米国のバイオ燃料生産がアフリカの食料価格に大きな影響を与えていることも明

らかにしました(図1)。これらは、トウモロコシなどを主食とするアフリカ諸国で、食料消費の多様化や食料自給率の向上を推進すべきであることを示唆しています。さらに、今後ますます拡大が予想されるバイオ燃料生産の方向性を考えるうえで、日本を含む世界のさまざまな地域で役立つ成果なのです。

問題の背景

近年、気候変動による食料とエネルギー供給の影響が世界各地で顕在化している。エネルギー安全保障を高め二酸化炭素排出量を抑制するために、食料由来のバイオ燃料生産が世界規模で急速に拡大。一方、トウモロコシなど大量の食料が用いられることで食料安全保障を脅かすことが懸念されている。さらに、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻が食料・燃料の価格高騰に拍車をかけ、特に輸入に依存している国々に社会的不安や政治的混乱を引き起こす可能性をもたらしている。

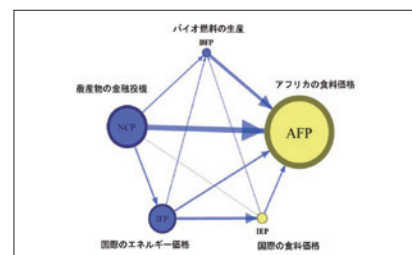


図1: アフリカの食料価格と外的要因の関係

※黄色い丸は影響を与える側、青い丸は影響を受ける側。
矢印の太さは影響の強さを表している



経済学科 郭進 教授

持続可能な開発目標(SDGs)と地域開発・国際協力

「開発途上国のごみ問題の解決に向けた住民の行動に関する研究」

経済発展とともに浮上するごみ問題。行政による政策だけでなく、インドネシアで住民が主体的に行う「ごみ銀行」に着目し、その成果を分析して新たなごみ問題解決の糸口を探っています。

近年、経済成長が著しいアジア地域では、人口の増加や生活様式の変化により、ごみの発生量が増加しています。しかし、多くの都市でごみの収集・運搬・処分が適切に行われず、至るところで不衛生な環境が見られます。このごみ問題解決には行政機関の取り組みだけでなく、住民の意識や行動の変化も必要とされています。



バングラデシュ地方都市のごみ投棄場所の様子

この現状を踏まえて、日本との関係が深いインドネシアの地方都市を対象に、地域住民が主体的に行っているごみ分別や有価物回収の活動、特に住民運営による「ごみ銀行」と呼ばれる有価物回収拠点に着目しています。「ごみ銀行」は希望する住民に通帳を発行し、有価物が持ち込まれた時に通帳に買い取り代金を記入、後日「預金」として払い出す仕組みです。この「ごみ銀行」の活動実態や認知状況を調べ、住民の意識や行動への影響との関連を分析。その結果、ごみ問題への関心や分別への意識が高まり、分別の実践や周囲への働きかけが促進されている可能性が示唆されました。

この研究成果をインドネシア政府のごみ問題対策に役立てると同時に、日本で生活する外国人のごみ分別への意識や行動の変化促進に応用する可能性を探り、地方自治体が取り組む多文化共生社会実現への貢献を目指しています。



インドネシアでの住民への聞き取り調査の様子



経済学科 村瀬 憲昭 准教授

＼今春いよいよ始動！／

2023年
4月開設

現代社会学部 現代社会学科

社会の疑問や課題を探究し、
自分なりの答えを見つける。

詳しくはこちら



現代社会学部の学びの場は、

摂南大学寝屋川キャンパスにできた新棟。

真新しい校舎で、新しい一歩を踏み出そう。

混迷の時代に

即戦力×想像力×創造力 (就業力)

複雑で変動的、先行きが不透明と言われる時代だからこそ、必要なのは「即戦力(就業力)」「想像力」「創造力」。

新しく誕生する摂南大学 現代社会学部は、それら3つの力を身に付けるための学びを実現します。

学びのポイント

学びの
ポイント
1

幅広い
専門展開科目

摂南大学現代社会学部では家族や友人関係などの身近なテーマから、地球環境、国際社会、世界平和などの大きな問題まで、社会に存在する現象を各自の興味関心・問題意識に応じて探究します。そのため専門展開科目では「ソーシャルイノベーション」「ライフデザイン」「メディアコミュニケーション」という3つの観点(科目群)からの多様かつ広範な学びを用意しています。

学びの
ポイント
2

実社会で主体的に学ぶ大学・
社会接続学修「フィールド型
アクティブ・ラーニング」

自らの力で未来を切り拓くには、何よりも主体的に学んでいくことが大切です。そのために用意したのがフィールド型アクティブ・ラーニング(FAL)。現場に足を運び、現場を体験することで、課題を発見し、解決に導く授業を展開します。社会現場にふれることで、視野が広がり、学修意欲も高まります。また、現地でしか体験できない貴重な体験ができ、実践力を身に付けることができます。

学びの
ポイント
3

「自分らしく学べる」、
セルフ・メイド・
コアカリキュラム

社会学は多様で広い範囲の学問です。その中から自分の関心や問題意識に基づき、4年間の学びを自分でデザインするのが摂南大学現代社会学部の特徴のひとつ。自分らしさにフィットした学修スタイルが構築でき、関心のある分野を学ぶため、意欲も湧きます。

「フィールド型アクティブ・ラーニング(FAL)」の特色

フィールド調査

ディスカッション



施設見学

地域連携



地域社会で活躍し、
その牽引役となれる人材へ

FALは企業、自治体、公益法人などと学生が協働し、共有された目標の達成に向けて取り組むプロジェクトです。

- ✓ 1年次から実践的な学びに取り組むことができる。
- ✓ 学生のニーズに寄り添った幅広い取り組みを展開。
- ✓ 「提案力&修正力特化型FAL」から「課題解決型FAL」「より専門性の高い課題解決型FAL」に至る体系的なプログラムを展開。

より専門性の高い課題解決型FAL

現代社会学部が取り組む3つの視点に深く関連するプロジェクトを実施。
ソーシャルイノベーション 社会課題の解決、社会変革をめざす
ライフデザイン スポーツ、健康、観光などを通じて生活の質向上をめざす
メディアコミュニケーション メディアを用いた、よりよい情報発信をめざす

提案力&修正力特化型FAL

企業・地域・社会が抱える課題について学生グループでアクションプランを作成。プレゼンテーションを実施。

課題解決型FAL

企業と学生が協働し、課題解決、魅力磨きなど、共有された目標の達成に向けて取り組みイベント、商品開発などを実施。

1年次

2年次

3年次

4年次

学生のニーズに幅広く応え
就職活動を徹底サポート

就活 進路 内定状況



早期からの積極的な活動が就活成功の第一歩

2023年卒生（2023年3月卒業・修了生）就職活動の総括

- ① 企業の採用意欲の回復
- ② 採用活動の早期化が顕著に

2023年卒生の就活においては、企業の採用意欲の回復により、採用人数を増やす企業が増加し、選考も活発に行われました。そのため、積極的に活動した学生において、複数の内定を獲得する傾向が見られました。その一方で、内定の獲得に苦戦した学生が一定数いたのも事実で、この学生たちの共通点として「就活に積極的でない」「就活のスタート時期が遅い」

といった状況がありました。本学に限らず就活生の間では、「履歴書が完成していない」という理由から活動を躊躇するケースも多くあるようです。たとえ自己分析などが不十分で自信がなくても、活動をスタートすることで就職に対する希望や課題に気づき前進できます。就職部・枚方事務室就職係の支援も活用しながら、臆せず取り組むことが就活の第一歩です。

2024年卒業・修了見込生の就職活動のポイント

- ① 早い段階からの自己分析、企業研究
- ② 学内のセミナー、説明会など就職支援行事への積極的な参加
- ③ 就職部・枚方事務室就職係の有効活用

2024年卒生の採用活動は2023年卒生と同様に企業の採用意欲が高く、選考の早期化も進んでいます。3年次の早い段階からガイダンスやインターンシップに参加し、自己分析や企業研究を着実に進めている学生たちは、就職活動の準備が十分できているため、比較的順調に説明会や選考に臨んでいる傾向があります。

■ まずは企業説明会に参加してみよう

まだそこまで準備ができていない場合は、まずは学内外の企業説明会に参加してみましょう。そして、就職部・枚方事務室就職係にも相談に来てください。ご家族の皆さまからもお声を掛けていただきますようお願いします。

説明会で企業の話を受けるのは学生の特権です。さまざまな業界の仕事を知って視野を広げ、自分に合った企業を見つけて選考に臨むことが大切です。最初は自分に合わないと思って

いた業種でも、説明を聞くうちに興味が湧いて応募し内定に結びつくケースは多くあります。

■ 履歴書添削、面接練習など気軽に相談を

就活では、履歴書の作成や企業へのエントリー、説明会の参加、筆記試験・面接の対策など多くの準備を行う必要があります。「志望動機が的確に表現できない」「面接でうまく話せない」などたくさんの悩みが出てきます。さらに漠然と不安を感じ、一人で続けていくのが困難に感じられることもあります。そのような時は、ぜひ就職部・枚方事務室就職係を活用してください。行き詰まっている時はもちろん、行き詰まっていない時も、より自分らしく選考が受けられるよう支援しています。

企業の採用意欲が高まり採用の間口を広げている今、ぜひ早期から積極的に取り組んで、納得のいく就活を推し進めてください。

就活サポートメニュー（一部）

就職ガイダンス

就業意識の形成から業界研究、エントリー方法、履歴書の書き方、自己理解やアピールポイントの整理など、順を追って学べるガイダンス。

進路登録&履歴書作成面談 【3年次（薬学部は5年次）】

学生が希望する業界や職種などをデータ化し、一人ひとりと面談を進め、進路や自己PR、履歴書の書き方や内容をアドバイスします。

徹底した個別面談

エントリーシートや履歴書の書き方、面接の受け方、就活中の心構えなどを個別でアドバイス。

求人検索システム「セツナビ」

本学独自の求人検索システム「セツナビ」。本学宛に届く16,000社以上の求人情報（2023年1月現在）を閲覧でき、応募締め切りや説明会情報など、個別スケジュール管理も可能です。

学内合同企業説明会& 個別企業説明会

本学学生の採用意欲が高い企業を招き学内で開催。薬学部、看護学部では、実習などの連携先病院との座談会や合同説明会も実施します。



2022年度新規開講プログラム

2年生対象 就活力育成実践講座 『キャリア・オーナーズプログラム』

(株) マイナビと共同主催で、昨年4月から今年5月にかけて計15回の講座を開講中です。より早期から就活に備えたいと考える2年生が、プロの講師から業界研究や自己PRの書き方などのポイントを学ぶほか、面接のロールプレイングも行い、実践的にスキルを磨いています。さらに2年生ながら自己分析や企業研究に取り組み、企業説明会への参加やインターンシップへのエントリーも積極的に行うなど着実に“就活力”を身に付けています。

※4月以降の講座で再度参加申し込みを受け付けます。



2年生対象 インターンシップ応援プログラム

(株) リクルートとの共同主催で、昨年10月から今年6月にかけて、計15回の講座を開講中です。大手企業のインターンシップ挑戦に向けて、プロ講師が「自己PRのブラッシュアップ」「面接基本マナー」など選考突破のためのノウハウを解説しています。

ほぼ毎回の講座でワーク形式を採用し、例えば「自己PR」や「ガクチカ」については、これまでを振り返って自分自身を見つめ直し、強みを考えるところから始め、いかに表現するかを追求していきます。さらに、その内容を発表し他の参加学生たちと共有する時間を設け、互いに質問や評価を行っています。こうしたフィードバックにより、それぞれが多様な気づきを得るほか、問う力や話す力も身に付けています。

※4月以降の講座で再度参加申し込みを受け付けます。



3年生対象 インターンシップチャレンジプログラム

(株) リクルートとの共同主催で、昨年5月から6月にかけて、計5回の講座を開講しました。プロの講師から、「人事が会いたくなるエントリーシートの書き方」「自己PRのブラッシュアップ」「面接の基本マナー」などをテーマに、大手企業のインターンシップ選考突破のためのノウハウについて解説を受けました。

受講者の主なインターンシップ参加企業実績(2022年11月現在) ※順不同

- | | | |
|--------------|----------------------|----------------|
| ・西日本旅客鉄道株式会社 | ・株式会社船井総合研究所 | ・株式会社NTTデータCCS |
| ・西日本高速道路株式会社 | ・株式会社ライフコーポレーション | ・三井ホーム株式会社 |
| ・京阪電気鉄道株式会社 | ・株式会社平和堂 | ・株式会社一条工務店 |
| ・株式会社ミキハウス | ・Sky株式会社 | ・ワタキューセイモア株式会社 |
| ・株式会社ニトリ | ・キリンググループロジスティクス株式会社 | ・阪神高速道路株式会社 |
| ・アルフレッサ株式会社 | ・富士ソフト株式会社 | ・株式会社コスモス薬品 |

内定者に聞く ～摂大就活サポートを活用し、希望の進路を獲得～

十分な自己分析と業界研究が納得いく就活につながった

実習を通して多様な職種を知り選択肢が広がりました。その中でMRに興味を持ち、研究室の先生に相談したところ、「薬剤師免許を持つMRとして治療の難しい疾患や作用機序の複雑な薬にも対応できるはず。福地君に向いていると思うよ」とアドバイスいただき、志望の意志が高まりました。早い段階で「新薬の価値を医師に伝え、患者さんに貢献できるMRを目指す」ことを軸として就活をスタート。薬学臨床実習で多忙だったため、通学などの隙間時間も活用。自己分析では部活動のチームメイトや家族にも意見をもらい、自己理解を深めました。早期からのスタートと、職種と自身についての理解が納得のいく就活につながったと思います。

みなさんも、学部での学びやキャリア教育、就職サポートなどの機会を積極的に活用して、まずは目指したい職種を探るところから始めてみてください。



薬学部 薬学科
福地 汰吾さん
内定先 第一三共株式会社

面接練習のおかげで、伝えたい内容や伝え方が明確に

就活当初は希望の方向性が分からず悩みましたが、家族や友人との会話、説明会への参加を重ねる中で「人々の日々の暮らしを豊かにしたい」という軸ができ、食品メーカーに興味を持ちました。応募する際には、理念や企業姿勢を重視するとともに、それらが全て詰まっている商品の安全安心に貢献したいと考え、製造・品質管理を中心に志望。初めは面接でどんな内容をどう話せばいいのかわからなかったが、就職部での面接練習のおかげで、余裕が生まれ、次第に自分の言葉で話せるようになりました。自らの思いを掘り下げ、伝えたい内容を整理できたことが結果に結びついたと実感しています。

これから就活に取り組む皆さんも、どう行動すればいいのかわからなかったり、方向性が見えても思い通りにいかなかったりすることが必ず出てくると思います。そんな時こそ就職部・枚方事務室就職係のサポートを活用し、あきらめることなく自分自身が納得できる就活にしてください。



理工学部 生命科学科
岡本 京佳さん
内定先 キュービー株式会社



経営学部

理工学部



学生の学修・研究の多様な成果が評価を受けています
学会や学外のコンテスト、シンポジウムなどで多数の受賞

受賞者一覧

経営学科

- 第17回関西大学ビジネスプラン・コンペティション「富士通賞(テーマ部門)」受賞 (2022年10月)
山崎 広陽さん(3年・塚田義典准教授ゼミ)



- 国土交通省「バリアフリー・ナビプロジェクト」10年後の歩行って? アイデアコンテストアイデア部門 バリアフリーの部「優秀賞」受賞 (2022年11月)



矢野 海悠さん(3年・梅原喜政講師ゼミ)、
前住 拓斗さん(同)、宇和川 愛里さん(同)、
国方 健也さん(同)

- キャンパスベンチャーグランプリ大阪2022「特別賞・日刊工業新聞社賞」受賞 (2022年12月)
グエンティエーデューンさん
(3年・西之坊穂准教授ゼミ)
西村 祥吾さん(同)、原田 駿さん(同)、
船越 七海さん(同)、前田 慶次郎さん(同)



都市環境工学科 社会開発工学専攻

- 地理情報システム学会「第31回 学術研究発表大会」
「大会優秀発表賞」受賞 (2022年10月)
金子 渉平さん(博士前期課程2年)



住環境デザイン学科

- デザイン学生シンポジウム2022「優秀賞」受賞 (2022年11月)
河江陽南乃さん(3年)、中川鈴菜さん(2年)、
森川量平さん(同)、横山大貴さん(同)、
綿巻慎さん(同)



薬学部

スタンフォード大学とエルゼビアによる科学者ランキング
「世界で最も影響力のある研究者トップ2%」に山下教授が選出

昨年11月3日、スタンフォード大学と国際的な学術出版社のエルゼビアが公表している、世界のトップ2%の科学者を特定する包括的なリスト「標準化された引用指標に基づく科学者データベース」が更新・発表され、本学から薬学部の山下伸二教授(薬剤学研究室)が選出されました。このリストは、エルゼビアが運用する学術書誌データベースScopus

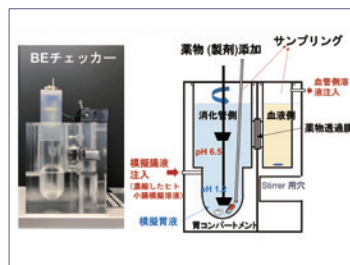
の情報に基づき、論文の総被引用回数(自己引用を除く)、h-index(研究成果を定量化する指標)、単著論文数、個別引用論文数、共著調整指数などさまざまな指標を複合して標準化しランキングされています。つまり、このリストに選出されることは、発表した論文が他の研究者に大きな影響を与えたことを表しています。

注目 Attention

世界が注目する「BEチェッカー」とは?
ジェネリック医薬品の品質保証に貢献する
新たな薬物吸収評価システム

山下教授は同学部の高木敏英准教授、片岡誠准教授、南景子助教とともに、「新規in vitro吸収評価システム:BEチェッカー」を開発しています。これは、経口剤の品質保証のための新たな薬物吸収評価システムです。

ジェネリック医薬品は先発医薬品と生物学的同等性試験(BE試験)で、治療的に同等と検証され、厚生労働省の認可を受けて上市されますが、現状のBE試験は簡易的で、人の消化管環境とは全く異なっているのが実状です。山下教授研究チームが開発した評価システムは、生体の環境を反映して薬物の吸収プロセスを再現するもので、個体間差の再現にも成功。世界でジェネリック医薬品の拡大が進む中、品質保証の精度向上の切り札として注目を集めています。



ヒト消化管の生理環境を再現した薬物吸収評価システム

奨学金

■出願書類配付日程

	奨学金の種類	対象学部・研究科	日時	場所
学部	日本学生支援機構(貸与)奨学金 高等教育の修学支援制度 (日本学生支援機構(給付)奨学金・ 授業料等減免)	全学部	4月4日(火)~18日(火) 9:00~17:00	寝屋川キャンパス 学生課(2号館2階) 枚方キャンパス 枚方事務室1(1号館1階)
	日本学生支援機構(貸与)奨学金	理工学研究科・経済経営学研究科・ 法学研究科・国際言語文化研究科	4月4日(火) 16:00~16:30	寝屋川キャンパス 多目的室(2号館2階)
大学院	日本学生支援機構(貸与)奨学金	薬学研究科・看護学研究科	4月5日(水) ガイダンス終了後	枚方キャンパス 枚方事務室1(1号館1階)

- 上記の奨学金を希望する学生は、上記日時に書類を受け取りに来てください。学部生の出願方法の詳細は動画配信(3月下旬に学生用ポータルサイトで通知予定)します。
- 学業奨励スカラシップ(給付制・学部2年次以上対象)について、8月頃、対象者に学生用ポータルサイトで通知予定です。
- 大学院学内奨学金(給付制・大学院全年度対象)の募集については、5月下旬に学生用ポータルサイトで通知予定です。

注1: 高等教育の修学支援制度を希望する学生は、日本学生支援機構ホームページ内の「進学資金シミュレーター」(https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp)の「保護者の方向け」のシミュレーション結果を印刷のうえ、上記日時に持参してください。
注2: 奨学金に関する連絡は学生用ポータルサイトにより行います。見落としなどは各自の責任になりますので、毎日確認するよう習慣づけてください。
奨学金出願書類配付日程を変更する場合も学生用ポータルサイトにより行います。
注3: 貸与奨学金は卒業後返還が必要です。給付奨学金であっても成績不振・大学処分を受けた場合は、返還が必要になることがあります。

日本学生支援機構
進学資金シミュレーター



2022年度 教育懇談会を開催

2022年度教育懇談会(摂南大学後援会主催)を春期(昨年6月)、秋期(昨年10月・11月)の2回実施しました。春期は本学会場において、秋期は本学会場に加えて学外5会場で開催しました。

寝屋川・枚方の両キャンパスでは、教員と保証人の皆さまに
対面形式で日頃の学生の様子、成績などについて懇談いただく
とともに、各学部・学科の紹介動画および就職講演の動画を上映
しました。また、学外会場では、会場と本学をオンラインでつなぎ、
参加された皆さまにはビデオ通話で指導担当教員と懇談いた
だきました。

春期・秋期の各会場合わせて642組895人の保証人の皆さま
にご参加いただきました。今後も教育懇談会を通じて保証人の
方々と大学との架け橋となる活動を行ってまいります。

2022年度開催会場(年間)

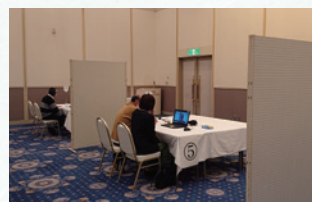
- 春期教育懇談会
本学会場(寝屋川・枚方)
- 秋期教育懇談会
本学会場(寝屋川・枚方)
学外会場(米子・神戸・広島・高松・京都)

教育懇談会とは

摂南大学後援会では、ご家庭と大学の連携の一つとして、学部
学生の保証人を対象に教育懇談会を春と秋の年2回開催してい
ます。教員との個別懇談の機会を設け、日頃の学修の状況や単位
の取得状況、進級や就職に関する相談に応じています。また、紹介
動画の上映などにより、在籍している学部・学科をはじめ大学に
ついて理解を深めていただくことも目的としています。

加えて、教育懇談会は、各学部・学科の「保証人同士の交流
の場」としての意味も有しています。今抱えている問題や心配事、
質問がございましたら、ぜひこの機会をご活用ください。

教育懇談会の様子



オンラインでの個別懇談(学外会場)

本学ホームページ 後援会サイト

<https://www.setsunan.ac.jp/family/kouenkai/education.html>



— 保証人の皆さまからのご感想 —

参加された皆さまからのご感想の一部を紹介します。

本学会場 (寝屋川)

個別懇談を通して、授業の内容や
子どもの様子を知ることができま
した。それまでは不安が大きかった
のですが、安心して子どもをサポート
していこうと思いました。貴重な時間
を作ってください、感謝しています。
(経営学部)

学部紹介動画で学生たちが実際に学
んでいる場面を見ることができ、とて
も良かったです。また、先生とお会いし
てさまざまなお話ができ、大学生活
を楽しんでいる様子も伺えて安心しま
した。(農学部)

本学会場 (枚方)

学外会場 (米子)

担任の先生に授業内容や今後の進路につ
いて相談できました。分かりやすく丁寧に対
応していただき、子どもの大学生活に対して
安心感を持つことができました。このような
懇談会には、今後もぜひ参加させていただ
きたいと思います。(理工学部)

オンラインでの懇談だったので少し緊
張しましたが、いろいろな話が聞けて良
かったです。授業の出席状況、単位の
取得状況などに不安がありましたが、
状況が分かり安心しました。次回も参
加し、進級にあたり気を付けるべきこと
などをお伺いしたいと思います。
(国際学部)

子どもの成績について、資料を見るだけ
ではよく分からない部分があったので
すが、懇談の中で具体的に教えていただき理
解が深まりました。遠方に暮らしていますが、
大学4年間を通して対応していただける担任
の先生がいてくださり、安心できています。
(経済学部)

子どもが大学生になると、親が学校
に行くこと・関わるのが少なくなる
ため、このような機会を設けていた
だき大変うれしく思います。先生から
教えていただいたことを参考に、子
どもと将来について話していきたい
と思いました。今後もご指導よろしく
お願いいたします。(薬学部)

学外会場 (神戸)

学外会場 (高松)

学外会場 (京都)

2023年度 入学宣誓式を 行います

新型コロナウイルス感染症対策を
講じたうえで、
入学宣誓式・新入生歓迎行事を実施します。

内 容

- 入学宣誓式
- 新入生歓迎行事 [入学宣誓式終了後に、在学生による企画・進行でお届けします]
 - 在学生による「ダンス・音楽パフォーマンス」「先輩からのメッセージ」
 - 在学生・教員から新入生への「タスキリレー」 など

日 時 2023年4月6日(木) 14:00～

場 所 大阪城ホール(大阪市中央区)

※詳細については、本学ホームページにて最新情報をご確認ください。



2022年度 学位記 授与式

実施日 2023年3月24日(金)

場 所 寝屋川キャンパス

時 間 ① 11:00～ ② 14:00～

※研究科、学部により異なります。



※座席数の関係から保証人の方のご参列は1名のみとさせていただきます。
※詳細については、本学ホームページにて最新情報をご確認ください。

学園創立 100周年記念募金

本学園ならびに本学の取り組み
にご支援をお願いします。

2022年、常翔学園は創立100周年を迎えました。
これを記念し、本学の教育および研究の振興・充実を図るため、
下記の記念事業を計画しています。
皆さまからのご支援を賜りますようお願いいたします。

摂南大学の推進事業の種類

- キャンパス整備事業
- プロジェクト支援事業
 - 1. 学生支援プロジェクト
 - 2. 地域連携支援プロジェクト
 - 3. Smartキャンパス整備プロジェクト
- 奨学金充実事業
- 学校運営支援事業
- 課外活動支援事業

【募金に関する情報】

<https://www.josho.ac.jp/100th/donations/>



2023年4月開設 現代社会学部

道なき未知へ、挑め。

Smart and Human
摂南大学



学部設置に合わせて、本学が推進するアクティブ・ラーニングを中心とする新しい学びのスタイルに相応した教育環境を備える新校舎も竣工しました。
学びについてはP7に掲載しています。

設置位置

寝屋川キャンパス(大阪府寝屋川市池田町17番8号)

入学定員

250人(収容定員1000人)

さ や け き

◆「さやけき」とは

「さやけき(清けき)」は、明るい、清々しい、清く澄んでいるなどの意味を表します。大学歌に「学風さやけき摂南の」の詞があるとおり、本学の明るく、若さあふれる清々しいイメージを象徴する言葉です。



◆ 表紙の人

最新の経済理論の学修と多様な実習をベースに、社会の課題解決に向けて知識を実践に応用する力を養う経済学部。その学びの特色を紹介する本誌の特集に登場した、経済学科4年生のメンバーたち。写真左から清水真梨菜さん、浅野海翔さん、中川真登さん、高橋大悟さん
(本誌P4-5でも紹介しています)

～摂南大学は2025年に開学50周年を迎えます～

Smart and Human
摂南大学

- 法学部 ■ 外国語学部 ■ 国際学部(2022年4月開設)
- 経済学部 ■ 経営学部(2022年4月改編) ■ 理工学部
- 薬学部 ■ 看護学部 ■ 農学部(2020年4月開設)
- 現代社会学部(2023年4月開設) ● 大学院

発行日: 2023(令和5)年3月10日

発行: 摂南大学 学長室 企画課

〒572-8508 大阪府寝屋川市池田中町17-8

U R L : <https://www.setsunan.ac.jp>